

令和4年度  
地域創生総合支援事業  
(サポート事業)  
南会津地域取組事例集

令和5年6月  
福島県南会津地方振興局



## 実施事業一覧

### 【一般枠】

- (1) ヘルスツーリズム「森活(もりかつ)」実証事業 \_\_\_\_\_ 2
- (2) 木の里南会津交流活性プロジェクト \_\_\_\_\_ 3
- (3) 生業創出をめざすむらと都市の共生戦略ーコロナ後の生活様式変革を見据えてー \_\_\_\_\_ 4
- (4) 檜原宿農産物直売所運営事業 \_\_\_\_\_ 5
- (5) 只見米を活用した地域活性化事業 \_\_\_\_\_ 6

### 【市町村枠】

- (6) 下郷町新たな観光資源発掘・強化事業 \_\_\_\_\_ 7
- (7) マイクロツーリズム推進事業 \_\_\_\_\_ 8
- (8) いきいき健康づくり事業 \_\_\_\_\_ 9
- (9) “自然首都・只見”の農業ー好循環モデル形成事業 \_\_\_\_\_ 10
- (10) 八十里越交流事業 \_\_\_\_\_ 11
- (11) 東京2020オリンピックホストタウン交流とホストタウンハウス  
会津田島祇園祭行列による観光誘客と地域の魅力発信事業 \_\_\_\_\_ 12

### 【過疎・中山間地域活性化枠(集落等活性化事業)】

- (12) 風の子プロジェクト \_\_\_\_\_ 13

### 【過疎・中山間地域活性化枠(収益事業(スタートアップ支援事業))】

- (13) 檜枝岐の曲げ物文化再生事業 \_\_\_\_\_ 14

一般枠

## (1) ヘルスツーリズム「森活(もりかつ)」実証事業

継続2

【実施主体】 南会津ヘルスツーリズム推進協議会(南会津町)

### 事業の目的

社会的に需要の高い「健康」をテーマとして、森林資源をはじめとした地域資源を活用した観光コンテンツを開発し、南会津オリジナルの「ヘルスツーリズム」を構築することにより、南会津地域の活性化を図る。

### 令和4年度の事業内容

- 地域の若手人材を中心とした協議会の設置(R3)
- 主に「森林」、「健康」をテーマとしたモニターツアー実施  
(森林トレッキング、アロマワークショップ、木工体験、郷土食提供など)
- モニターツアーの様子や針生地区を中心とした景観の撮影・プロモーション動画作成、SNSを活用した情報発信

(単位:千円)	R3	R4	R5
総事業費	3,607	3,661	—
補助金	2,418	2,500	—

〈ホーストレッキング〉



〈アロマワークショップ〉



### 事業を実施したことによる成果

- ・モニターツアーには、5月実施:地域住民20名、10月実施:首都圏在住者10名が参加した。
- ・南会津ならではの地域資源を活かした「特別感」や「限定的」なコンテンツを提供することで、リピーターの確保に期待できる。
- ・旅行者と地域住民の交流機会を創出し、関係人口増加による地域活性化に寄与する。

### 今後の展望

- ・地域資源を活かした観光コンテンツの磨き上げ、新規開発、効果検証を実施する。
- ・コロナ収束後を見据えたインバウンドへの対応を検討する。

一般枠

## (2) 木の里南会津・交流活性プロジェクト

継続2

【実施主体】 會津田島太鼓「白鼓」(南会津町)

會津田島太鼓ホームページ ▶ <https://www.tajima-taiko.com/>

### 事業の目的

人口減少、過疎化が進行している南会津町において、町外の太鼓団体との交流事業や、WEBコンテンツによる南会津の情報発信を実施することで、関係人口・交流人口の増加を図る。

### 令和4年度の事業内容

- 地域外の学校の和太鼓クラブとの交流事業実施  
(1泊2日 南会津町内でバチづくり体験、合同演奏会等を実施)
- WEBサイト作成
- 楽曲制作、プロモーション動画作成によるYouTube等での情報発信

(単位:千円)	R3	R4	R5
総事業費	1,956	1,859	—
補助金	1,467	1,378	—

〈合同演奏会〉



〈バチづくり体験〉



### 事業を実施したことによる成果

- ・交流事業には、桜の聖母学院小学校和太鼓クラブ9名が参加した。
- ・地域の伝統文化である和太鼓を通じた交流会や情報発信により、住民と地域外との交流促進が図られ、地域活性化に期待できる。

### 今後の展望

WEBサイトの拡充、Youtube等を活用した継続的な情報発信、体験コンテンツの磨き上げ・新規開発等、補助終了後の自走を目指す。

一般枠

### (3) 生業創出をめざすむらと都市の共生戦略 ーコロナ後の生活様式変革を見据えてー

新規

【実施主体】 針生「むらの底力」協議会(南会津町)  
Instagramアカウント:「南会津町針生」@haryu\_field

#### 事業の目的

耕作放棄地の増加や地域の活力低下が課題となっている南会津町針生区において、集落内の森林や耕作放棄地を整備・活用することで、新たな生業の創出や、景観の美化、観光誘客の促進を図る。

〈景観整備〉



#### 令和4年度の事業内容

- 針生区民、移住者等による協議会を設立、有識者を事業コーディネーターに登用
- 林道整備によるトレッキングコース造成(トレッキング、ファットバイク等に活用)
- 森林ファットバイク体験、ホーストレッキングの実施
- 景観の撮影・プロモーション動画作成、SNSを活用した情報発信

〈ホーストレッキング〉



(単位:千円)	R4	R5	R6
総事業費	5,355	—	—
補助金	4,015	—	—

#### 事業を実施したことによる成果

- ・森林ファットバイクやホーストレッキングには、首都圏在住者、県外企業、大学等が参加し、針生の景観とマッチした企画として好評であった。
- ・荒廃森林や耕作放棄地の再生・利活用により、住民の地域活性化への意識向上及び生業創出に期待できる。

#### 今後の展望

- ・耕作放棄地を活用し、花卉や栗の栽培による景観形成と新たな生業創出を図る。
- ・荒廃森林や耕作放棄地の増加、少子高齢化による担い手不足や生業喪失等の課題解決に向けた「針生モデル」の波及を目指す。



一般枠

## (4) 檜原宿農産物直売所運営事業

新規

【実施主体】 檜原宿農産物直売所運営協議会(下郷町)

### 事業の目的

高齢化により、農産物の出荷が困難なことを理由に離農する生産者が増加している下郷町檜原区において、生産者のやりがい向上や、地域住民の交流の場の創出を目的として、地域直売所の立ち上げを行う。

### 令和4年度の事業内容

- 直売所の運営に向けた販売研修会・先進事例視察
- 直売所開設のための備品整備
- 直売所の運営(4月下旬～11月上旬)
- イベントへの出店協力(10/15 円蔵堰散策ウォーク)

(単位:千円)	R4	R5	R6
総事業費	3,823	—	—
補助金	427	—	—

### 事業を実施したことによる成果

- ・直売所の立ち上げにより、生産者からは「自分で育てた野菜を売れる場所ができて嬉しい」という声があり、やりがいの向上に繋がっている。
- ・直売所が地域住民の交流・情報交換の場となっている。
- ・町内や会津若松市の食堂など、だんだんと顧客が増えてきており、次年度以降の売上アップが期待できる。

〈直売所営業の様子①〉



〈直売所営業の様子②〉



### 今後の展望

- ・次年度以降も運営を継続し、地域に密着した直売所及び交流の場としての定着を図る。
- ・地元イベント等への出店協力を増やし、地域の活力向上に寄与する。

一般枠

## (5) 只見米を活用した地域活性化事業

新規

【実施主体】 只見米ブランド協議会(只見町)

只見米ブランド協議会ホームページ ▶ <https://tadamirice.studio.site>

### 事業の目的

只見産米の魅力PR及び只見町への誘客促進を図り、お米のふるまいのイベントを開催する。また、町民の地産地消に対する意識向上を図り、只見産米を活用した地域活性化に関する意見交換会を実施する。

### 令和4年度の事業内容

○お米のふるまいイベント「只見米フェス」の開催(10/29)

新米の食べ比べや、地元高校生が考案した料理のふるまい、横浜の料理人とのコラボ料理のふるまい等を実施。

○地元高校生との意見交換

只見産米を活用した地域活性化について意見交換を行い、今後の取組に活かす。

(単位:千円)	R4	R5	R6
総事業費	843	—	—
補助金	562	—	—

〈只見米フェスの様子①〉



〈只見米フェスの様子②〉



### 事業を実施したことによる成果

- ・イベントには300人程度来場があり、只見線利用者や紅葉を見に来た観光客に只見米をPRできた。
- ・只見駅前広場でイベントを開催したことで、只見線全線再開通後の只見駅前の活性化に寄与した。
- ・地元高校生と連携することで、地産地消に対する意識の向上が期待できる。

### 今後の展望

意見交換の内容を踏まえ、次年度以降も引き続き只見米のイベントを実施し、只見米の認知度の向上及び地域活性化を図る。



【実施主体】 下郷町

下郷町ホームページ ▶ <https://www.town.shimogo.fukushima.jp/>

## 事業の目的

震災・原発事故に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客入込数が減少している下郷町において、新たな観光資源の発掘・強化を行うことで、観光客入込数の増加及び町全体の知名度・魅力向上を図る。

## 令和4年度の事業内容

- 観光トレッキングルートの開発  
「会津中街道」と呼ばれる昔の道型の調査・整備を実施。
- 観光地のライトアップ  
紅葉期の観音沼森林公園、大内宿雪まつり(予定)で実施。
- 春・夏の観光をテーマにしたプロモーションビデオの制作

(単位:千円)	R3	R4	R5
総事業費	11,457	11,434	—
補助金	8,592	8,575	—

〈観光地のライトアップ〉



〈プロモーションビデオ〉



## 事業を実施したことによる成果

紅葉期の観音沼森林公園において、4日間実施したライトアップでは、約1,000人の来訪があり、中には関東圏から訪れた方が湯野上温泉を利用するなど、経済効果も期待される事業となった。

## 今後の展望

- ・ライトアップ事業は好評であったため、事業を継続し、さらなる誘客につなげる。
- ・作成したプロモーションビデオは、SNSを主軸に、Web広告を配信し、下郷町の認知度を上げる。

【実施主体】 檜枝岐村

檜枝岐村ホームページ ▶ <http://www.vill.hinoemata.lg.jp/>

## 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により減少した観光客入込数の回復を目的として、「新しい生活様式」に沿った観光スタイル「マイクロツーリズム」を促進するため、県内や近隣県をターゲットにした情報発信を実施する。

## 令和4年度の事業内容

- 新聞を活用した情報発信(福島民報、民友)
- Webサイトを活用した情報発信
- 釣りTV番組の誘致、釣り業界誌とのタイアップ
- 動画作成(「大人のガチ遊び( #3冬アクティビティ)」)
- イベントPRブースの出店(「WILD-1 小山店(栃木県)」等) 等

(単位:千円)	R3	R4	R5
総事業費	8,000	8,052	—
補助金	6,000	6,039	—

## 事業を実施したことによる成果

- ・「釣り」をテーマに檜枝岐村の魅力を発信したことで、「釣り」を目的に訪れる観光客が増え遊漁券の販売数は昨対比で約120%となった。
- ・WILD-1や石井スポーツでの観光PRでは、来店者から来訪意欲を示す好意的な声が多かった。

〈「大人のガチ遊び」の撮影〉



〈石井スポーツ 宇都宮店 でのPR〉



## 今後の展望

県内メディアや業界誌とのタイアップし、広く情報を発信すると共に、アウトドア店での観光PR等、興味関心が高い層に向けたPRも併せて行い、より効果的な広報手段について模索する。

【実施主体】 檜枝岐村

檜枝岐村ホームページ ▶ <http://www.vill.hinoemata.lg.jp/>

## 事業の目的

心疾患や不定愁訴等に対する医療費の増大が課題となっている檜枝岐村において、村民の健康の保持増進を目的として、保健師や心臓ヨガインストラクターによる各種健康教室を実施する。

## 令和4年度の事業内容

- ハート♡ヨガ、ヨーガクラスA・B、セラピー的ヨーガ  
(ヨガインストラクターによる運動と講話)
- 健康倶楽部(活動的に生活できることを目指した運動と講話)
- スパスクール(浮力、水圧等を感じながら陸ではできない運動と講話)

(単位:千円)	R2	R3	R4
総事業費	1,300	1,296	1,299
補助金	974	972	972

## 事業を実施したことによる成果

- ・健康寿命の延伸及び保持に必要な不可欠な運動の機会創出に繋がっており、過去2年の経験を活かし、より村民の需要に応えた健康に過ごすための運動環境づくりができた。
- ・「ヨガをしてリラックスできた。」等、事業目的に即する声も聞くことができた。

〈「健康倶楽部」の様子〉



〈「ハート♡ヨガ」の様子〉



## 今後の展望

- ・村の事業として継続して実施できるよう、各種ヨガを一つにまとめ、健康倶楽部・ヨーガともに毎週1回の実施とし、それぞれの実施回数を増すなど、実施に向けた検討を行っている。
- ・新規参加が見込みづらくなったため、1人あたりの参加回数増加等、新たな課題もある。

【実施主体】 只見町

只見町ホームページ ▶ <https://www.town.tadami.lg.jp/>

## 事業の目的

担い手不足や高齢化による離農者の増加に加え、コロナ禍による米の需要減少など、只見町の基幹産業である農業を取り巻く厳しい状況を解消するため、町産農産物の付加価値を向上させ、農家の所得向上や将来に向けた農業振興を図る。

## 令和4年度の事業内容

- 真空脱気シーラーによる只見産米のパッケージ化、ふるさと納税返礼品への活用
- 首都圏に向けての商談会によるPR事業(1～2月に2回程度予定。)
- ECサイト(Yahoo!や楽天など)への出店応援
- 只見米を使った米粉麺の開発を行い、新たな特産品としてPRするとともに、消費拡大を促進する。

(単位:千円)	R3	R4	R5
総事業費	5,745	3,498	—
補助金	4,308	2,623	—

## 事業を実施したことによる成果

- ・真空脱気シーラーによって、鮮度を保持した状態でお米をパッケージ化できるようになり、高食味値のプレミアム只見米としてPRすることが可能になった。
- ・ECサイトへの出店支援や商談会でのPRにより、新たな販路の開拓や知名度の向上が期待できる。

〈真空脱気シーラー〉



〈食味分析計(R3購入)〉



## 今後の展望

商談会でのPR事業や只見産農産物を組み合わせたコラボ商品の開発を行い、引き続き農業の活性化、町及び只見産米の認知度向上等を図る。



【実施主体】 南会津町

南会津町ホームページ ▶ <https://www.town.minamiaizu.lg.jp/>

## 事業の目的

都市間交流の衰退や、商工業・観光業の衰退が課題となっている南会津町において、令和8年開通予定の国道289号「八十里越」道路をテーマとしたツアーを実施することにより、都市間交流に向けた機運醸成や、事業者間の連携促進を図る。

## 令和4年度の事業内容

○国道289号八十里越道路をテーマとしたモニターツアーの実施

1回目：事業者向け 6事業者参加

2回目：一般向け 24名参加

工事現場や、新潟県・福島県の八十里越関連施設の見学

(単位:千円)	R4	R5	R6
総事業費	978	—	—
補助金	781	—	—

## 事業を実施したことによる成果

- ・事業者向けのモニターツアー実施により、三条市・南会津町それぞれの事業者の相互交流促進に期待できる。
- ・地域住民がモニターツアーに参加することにより、八十里越道路開通後の観光誘客に向けた機運醸成に寄与する。

〈工事現場見学〉



〈施設見学〉



## 今後の展望

令和8年度の八十里越道路開通後に売り出す観光ツアー造成に向け、観光コンテンツの磨き上げ、コラボ商品開発等に取り組む。

【実施主体】 南会津町

南会津町ホームページ ▶ <https://www.town.minamiaizu.lg.jp/>

## 事業の目的

東京2020オリンピックにおけるアルメニア共和国のホストタウン登録を契機に、アルメニア共和国との交流を活かした地域の魅力向上や活力創造の取組を行うことにより、町民の国際理解の向上や、関係人口・交流人口の増加を図る。

## 令和4年度の事業内容

- アルメニア外交関係樹立30周年記念 文化交流コンサート2022  
クラシック音楽アーティストの演奏と地元合唱団との共演、特産品の紹介など
- アルメニア文化交流デー2022コンサート  
アルメニア伝承曲や童謡をアルメニアの伝統楽器「ドウドゥク」による演奏
- アルメニアコラボメニュー料理講習会(オンライン)

(単位:千円)	R3	R4	R5
総事業費	6,054	578	—
補助金	4,809	461	—

## 事業を実施したことによる成果

- ・文化交流コンサートには、駐日アルメニア大使に参加いただき、また首都圏からの観光ツアーの方にも参加いただいた。アルメニアの文化紹介コーナーでは特産品であるブランデーやワインなど試飲販売を行いアルメニア文化を理解した。
- ・アルメニアとの交流により、関係・交流人口の増加と当町の魅力を発信し観光客の増加につなげる。

〈文化交流コンサート〉



〈アルメニアの特産品の紹介〉



## 今後の展望

- ・町内でのアルメニアコラボメニュー等の商品化を検討。
- ・ホストタウンとしてアルメニアとの姉妹都市の関係構築を目指す。



## 継続3

【実施主体】 耻風区(南会津町)

南会津町ホームページ ▶ <https://www.town.minamiaizu.lg.jp/>

### 事業の目的

少子高齢化や人口減少が課題になっている南会津町耻風区において、首都圏の大学生との交流事業や、地区産農産物を用いた特産品の開発等を実施し、地域の活力向上を図る。

### 令和4年度の事業内容

- 地区の景観整備(蓮畑、わらび畑)
- 蓮畑、そば畑のライトアップ
- 地区産の農産物を活用した特産品の開発
- 直売所運営(夏～秋の週末のみ営業)
- 大学生との連携によるHP・SNS等を活用した情報発信

(単位:千円)	R元	R3	R4
総事業費	1,036	1,025	1,044
補助金	1,000	1,000	1,000

〈景観整備を行った蓮畑〉



〈大学のイベントへで地区の特産品を販売〉



### 事業を実施したことによる成果

- ・蓮畑やわらび畑等の景観整備、直売所運営、集落の継続的な情報発信等により、地区への来訪者が増加した。
- ・県外の大学生と連携した事業実施により、地域外や若者の視点の導入、地域活力向上に期待できる。

### 今後の展望

集落の住民が連携し、事業の安定した自走化を目指す。

## (13) 檜枝岐の曲げ物文化再生事業

## 継続3

【実施主体】 個人事業主(檜枝岐村)

## 事業の目的

檜枝岐村の伝統工芸である曲げ物文化の保存及び認知度向上のため、曲げ物製品の生産・販売や、技術向上・次世代への継承に向けたワークショップ等を実施する。

## 令和4年度の事業内容

- 「曲げわっぱ」の生産販売：材料調達先の検討、在庫の確保や常時販売
- 新商品の開発：会津の漆作家と提携し、絵柄付き「曲げわっぱ」の生産
- 飲食店との共同企画：飲食店で使用する「曲げわっぱ」のお盆の生産
- イベントの出展等：物作り関連イベントへの出店 等

(単位:千円)	R2	R3	R4
総事業費	2,152	1,019	1,765
補助金	1,427	380	778

## 事業を実施したことによる成果

- ・「曲げわっぱ」づくりに適した材料の調達、生産工程の構築にあたり、様々な問題や、こだわりが影響し、結果として当初の予定からは遅れる形とはなったが、着実に目的の達成に向け前進することができた。
- ・3年間で蓄積した独自の技術と知識が新しい檜枝岐村の「曲げわっぱ」技術として受け継ぐ価値のあるものとなった。

## 今後の展望

会津の漆作家との提携を通して、檜枝岐村の「曲げわっぱ」として全国に認知されるよう、安定した生産量と作家性(新しさ、個性)の両立できるように、挑戦していきたい。

〈絵柄付き「曲げわっぱ」〉



〈「曲げわっぱ」のお盆〉



